

(様式6)

## くす 新植



くす新植(昭和61年3月植付) 800本/ha  
2年生実生苗(苗長平均55cm) 0.37

→ クスの新植とほらが更新(茶がき林分)と河一川田庄であり、更新も同じで条件的に比較調査ができる。

写真① 成長が非常に悪い。—— 50cm程度 (全体の40%)程度

写真② 成長は中程度 —— 80cm " ( " の30%) "

写真③ 成長は良(上の高芽類) —— 100cm " ( " の15%) "

写真④⑤ 兎の食害: 0外の諸害: 0外南真 ( " の15%) 20%

63.2月調査  
アポイント調査外  
現地確認

くす新植は試験地と隣接(茶がきの不整形樹林分)内に実行されているが成長は全体向うに悪く、成長が悪いのは広葉樹等に昇られる活着の悪さと兎の食害。又写真に見られる如くに、新植の親木が木腐し、萌芽が成長している(90%以上萌芽が発生)兎の食害はほらが生ずる天然生ものにはまったく見られない。

# 状 況 写 真

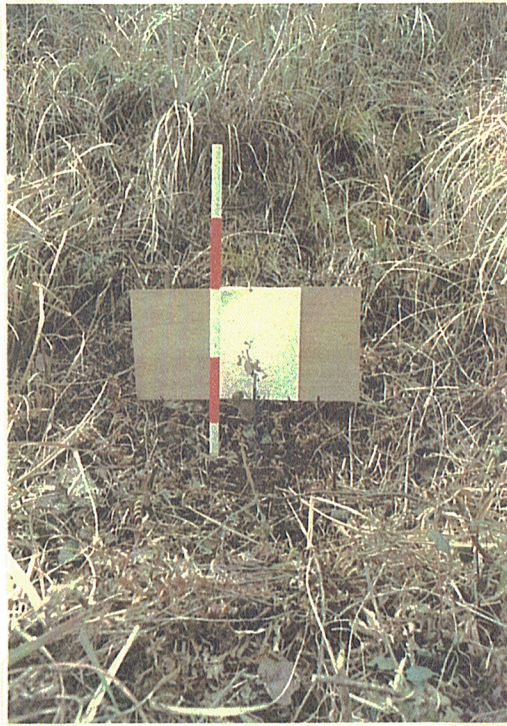
区分 任意

串 間 営 林 署

( 様 式 6 )

くす新植(兎の食害)

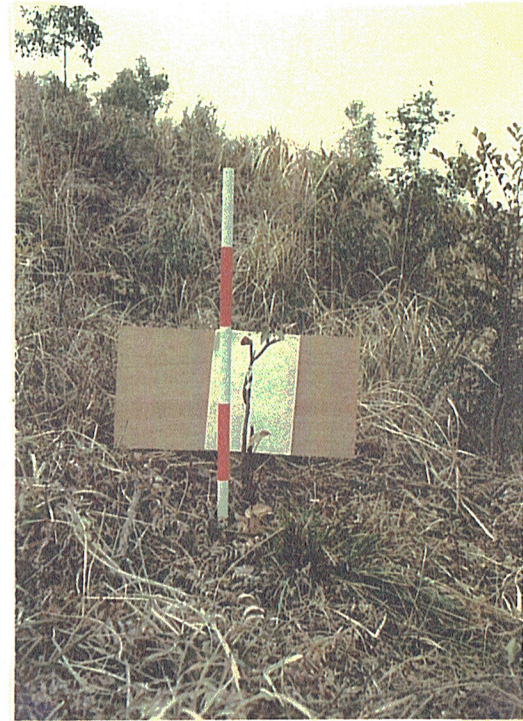
④



兎の食害(63.2月撮影)

\* ぼうろの発生などの天然生のものには  
まったく食害は見られない。

⑤



兎の食害(63.2月撮影)

様式 2

課 題	継続・新規別		担 当 課	開 発 箇 所	期 間
	継続・特別別	指示・自主別			
広葉樹優良林分を造成するための施業法	継 続	任 意	造 林 課	申 間	昭和 61 年度 ~ 平成 2 年度
全 体 計 画	実 施 報 告		昭和 63 年度実施計画	評価および普及計画	
	昭和62年度までの実施経過を記入のこと		昭和 63 年度実施結果を記入のこと		
1. 試験地設定  2. 調査事項 (1) 生長量調査 (2) 植生調査  (3) 保育(英かき, 下刈)等の 施業功程調査	1. 昭和61年8月、試験地 (1) 英かき実行区 A (2本仕立) 0.37 HA B (3本仕立) 0.60 " C (4本仕立) 0.45 " (2) クス植栽区 0.63 (61.3 植) (3) 対照区 2.96 " 計 4.91 HA  を設定し、A、B、C区の「英かき」と 調査に支障となる雑草の「下刈」 を実行。  2. 昭和62年8月 (1) 対照区内のクス、タブカシ類の切株 各30本の径級調査とぼうが発生 調査を実行 (2) A、B、C区の再発生ぼうがの英かき および下刈を実行。  3. 昭和62年12月 生長量調査、植生調査を実行。  4. 試験地標示板(0.9x1.8 <sup>m</sup> )設置		1. 昭和63年11月 (1) 生長量調査 (2) 植生調査 (3) 施業功程調査  2. 平成元年1月 昭和63年度業務研究発表	1. 生長量調査 2. 植生調査 3. 施業功程調査	

# 試験経過記録(その1)

(様式4)

任意

申 間 営 林 署

## 課 題

広葉樹優良林分を造成するための施業法

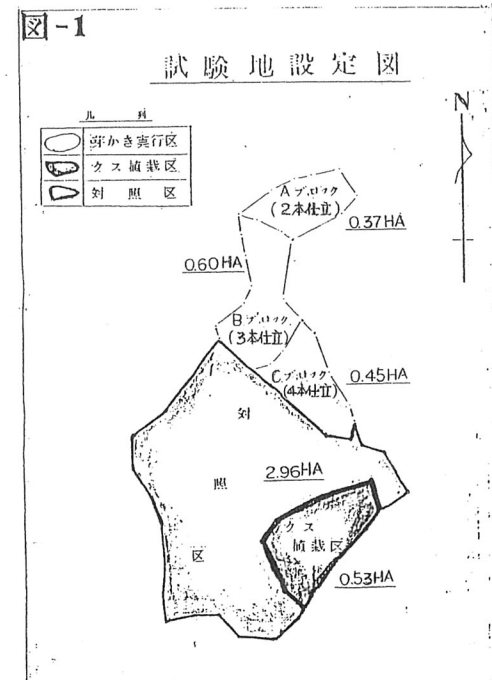
当試験地は、昭和60年度の立木処分箇所で、前生樹は林令36年生の混交率100%の天然広葉樹林分で、クス、タブ、カシ類の占有率が75%と高く、高温多雨の海岸線に面した温暖地域で、傾斜も緩やかで、標高は150~160mの地味である。

昭和61年8月上記箇所を、芽かき実行区(A、B、Cブロック)と対照区に区分し、又隣接する昭和60年度植栽のクス造林地を加え、試験地を設定し、〈図-1〉 Aブロックは2本仕立、Bブロックは3本仕立、Cブロックは4本仕立となるよう、芽かきによる本数調整を行なった。〈表-1〉

なお、芽かき実行区については、調査に支障となる雑草の刈払を行なった。

表-1 試験地の区分と調査

試 験 区		面積	作業と調査
芽かき実行区	Aブロック 2本仕立区	0.37 <sub>HA</sub>	・下刈の実行 ・ブロック毎の成長量調査(毎年調査) ・芽かき後の気候の変化と罹病の観察
	Bブロック 3本仕立区	0.60 <sub>HA</sub>	
	Cブロック 4本仕立区	0.45 <sub>HA</sub>	
	小 計	1.42 <sub>HA</sub>	
クス植栽区		0.53 <sub>HA</sub>	・下刈の実行 ・成長量調査(100本地調査)
対 照 区		2.96 <sub>HA</sub>	・標準地による成長量調査(30x64P)
計		4.91 <sub>HA</sub>	
調査対象樹種 クス、タブ、カシ、イ、サクラ、その他広葉樹			



- 記載要領
1. 調査結果及び考察を記入する。
  2. 状況写真は別途整理する。

# 試験経過記録(その2)

任意

申問 営林署

(様式4)

昭和62年8月 A.B.Cブロックの、再発生ぼうがの芽かきおよび調査に支障となる雑草の刈払を行ない、  
 対照区2.96 HA内の6プロット(6x5m)について根株各30本のクス、タブ、カシ類の~~径~~級調査とぼうが発生  
 調査を行なった。

昭和62年12月 各調査区の、生長量調査および植生調査を行なった。

昭和63年11月 各調査区の、生長量調査(表-2)および植生調査を行なった。  
 なお、施業工程は(表-3)のとおり。

平成元年1月 業務研究発表会において、研究発表(中間)を行なった。

表-2 樹種別成長量調査

試験区	芽かき実行区				植栽区	対照区	摘要												
	Aブロック	Bブロック	Cブロック	計															
面積	0.37 HA	0.60 HA	0.45 HA	1.42 HA	0.53 HA	2.96 HA													
仕立本数	2本	3本	4本		800本														
HA当本数	1119本	1020本	1029本		1500本	4500本													
	本数/面積	本数/面積	本数/面積	本数/面積	本数/面積	本数/面積													
クス	61	242	221	13	174	241	1.7	180	221	1.7	536	23	1.6	100	1.5	0.3	24	2.2	1.6
	62	23	13	2.9	2.2	2.3	2.7	2.7	2.0	1.3	0.7	2.4	1.3	2.4	1.3	2.4	1.3	2.4	1.3
	63	5.7	2.4	3.9	2.3	3.3	2.4	3.6	2.4	1.7	1.0	1.7	1.0	2.5	1.9	2.5	1.9	2.5	1.9
タブ	61	92	2.4	2.0	135	2.7	1.9	106	2.5	1.7	553	2.5	1.9				41	2.2	1.6
	62	3.3	2.1	3.5	2.1	3.5	2.3	3.5	2.3								2.8	1.7	2.2
	63	5.0	2.3	6.7	2.9	5.9	2.3	4.9	2.3								3.3	2.2	2.2
カシ	61	30	1.8	1.7	121	1.7	1.3	109	1.5	1.7	260	1.7	1.7				41	1.5	1.3
	62	2.0	2.0	2.5	2.2	2.5	2.2	2.4	2.2								1.7	1.7	1.7
	63	3.4	2.3	3.3	2.3	2.8	2.5	3.2	2.7								2.3	2.0	2.0
サクラ	61	8	2.3	2.3	140	2.2	2.4	44	2.1	2.2	236	2.2	2.3				29	1.4	1.6
	62	2.3	2.3	2.7	2.3	2.9	2.3	2.7	2.3								1.3	1.9	1.9
	63	3.3	3.0	3.3	3.0	3.2	2.9	3.5	3.0								2.2	2.2	2.2
広	61	21	1.7	1.2	42	2.0	1.8	20	1.4	1.3	64	1.7	1.4				12	1.2	1.0
	62	14	1.2	1.1	3.0	2.7	2.3	2.1	2.9	2.5							1.7	1.6	1.6
	63	4.7	2.8	4.2	3.0	3.6	2.7	4.0	2.9								2.1	2.1	2.1
計	61	414	2.1	1.7	612	2.2	1.9	463	1.9	1.7	1489	2.1	1.8				147	1.7	1.4
	62	2.6	2.1	2.9	2.4	2.9	2.2	2.8	2.2								2.1	1.8	1.8
	63	3.9	2.5	4.2	2.9	3.3	2.6	3.8	2.6								2.5	2.1	2.1

表-3 保育の工程

試験区	面積	保育				功当り					
		61年度	62年度	63年度	計						
		芽かき	下刈	芽かき	下刈	芽かき	下刈				
Aブロック (2本仕立)	0.37 HA	1,500	1,000	0,875	1,500	—	0	2,375	2,500	13	2
Bブロック (3本仕立)	0.60	1,500	1,125	0,500	2,000	—	0	2,000	3,125	8	5
Cブロック (4本仕立)	0.45	2,000	1,000	0,625	1,500	—	0	2,625	2,500	11	4
計	1.42	5,000	3,125	2,000	5,000	—	0	7,000	8,125	10	7
植栽区	0.53	—	3,875	—	4,750	—	3,125	—	11,750	22	2

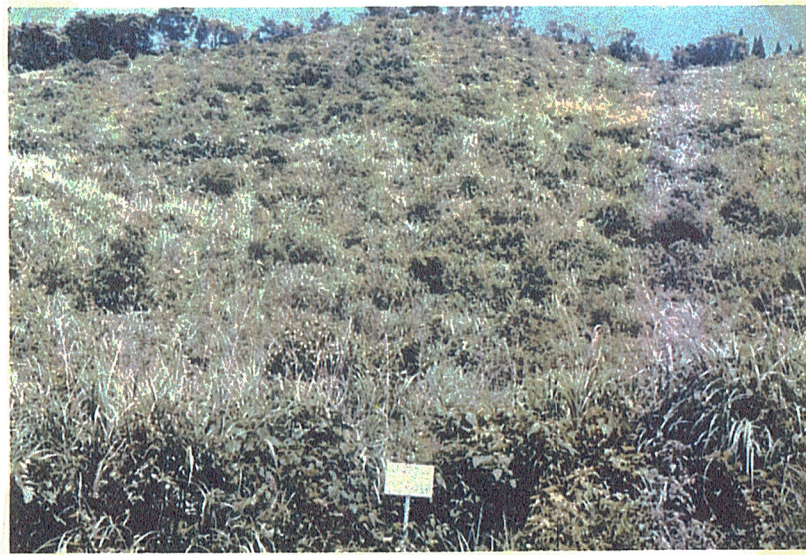
- 記載要領
1. 調査結果及び考察を記入する。
  2. 状況写真は別途整理する。

# 状 況 写 真

区 分	任意
-----	----

申 間 営 林 署

( 様 式 6 )



全 影

